

第 238 回  
定例探鳥会

日時：2006 年 10 月 8 日 (日) 天候：晴  
コース：高来神社 高麗山 八俣山 浅間山 湘南平

スッキリと晴れわたり気持ちの良い朝を迎えました。皆さんの集合を待っている間、高麗山の上空をアオバト、ヒメアマツバメ、カケスなどが飛びました。高麗山中腹の枯れ木の梢に何かとまっています。望遠鏡で捉えるとキレイなミサゴの成鳥でした。最近このあたりではミサゴがよく見られていますが、



同じ個体でしょうか？40分以上もじっととまっており全員がゆっくりと観察できました。

コース初めの急な坂を上り少し平坦になったところで先程ミサゴがとまっていた枯れ木の下にきました。そっとのぞくとまだとまっていますが、こちらに気



がついているようです。双眼鏡で見て目が合ってしまった人もいるくらいの至近距離です。しばらくして飛び立ってしまいました。浅間山では今日のお目当てのヒタキ類を探しました。ミズキの中ほどで動いているエゾビタキとコサメビタキを見つけました。キビタキもチラッと姿を見せました。アカゲラ、ミソサザイ、ヒガラなど渡ってきたばかりの鳥にも逢えました。湘南平でタカの渡り調査が行われているので、合流することになりました。レストハウス屋上の展望台からは大島、利島、房総半島、箱根・丹沢の山並みなどがハッキリと見え、とても気持ち良かったです。

参加者

参加人数 26 名 (敬称略)

- |             |           |            |             |             |
|-------------|-----------|------------|-------------|-------------|
| 1. 下倉 紘一    | 2. 八木 正   | 3. 上野 尚博   | 4. 朝倉 輝美    | 5. 古尾谷 七郎   |
| 6. 大谷 秋代    | 7. 山田 文則  | 8. 田所 好美   | 9. 三上 平三郎   | 10. 西花 きよみ  |
| 11. 松井 慎吾   | 12. 国友 昭男 | 13. 小野 肇   | 14. 沢田 興三   | 15. 薬丸 薫    |
| 16. 佐藤 博和   | 17. 森田 義雄 | 18. 片倉 暹   | 19. 清水 哲子   | 20. 松本 鈴子   |
| 21. 松下 弓子   | 22. 鈴木 昭夫 | 23. (田端 裕) | 24. (金子 典芳) | 25.(内山 規矩雄) |
| 26. (岩佐 昌夫) |           |            |             |             |

見聞きした鳥

種類数 32 種 (sp を含む)

- |            |           |             |             |            |
|------------|-----------|-------------|-------------|------------|
| 1. ミサゴ     | 2. トビ     | 3. オオタカ     | 4. ノスリ      | 5. キジバト    |
| 6. アオバト    | 7. ドバト    | 8. アマツバメ    | 9. ヒメアマツバメ  | 10. コゲラ    |
| 11. アカゲラ   | 12. アオゲラ  | 13. ツバメ     | 14. イワツバメ   | 15. ヒヨドリ   |
| 16. モズ     | 17. ミソサザイ | 18. キビタキ    | 19. エゾビタキ   | 20. コサメビタキ |
| 21. シジュウカラ | 22. ヤマガラ  | 23. ヒガラ     | 24. メジロ     | 25. スズメ    |
| 26. ムクドリ   | 27. カケス   | 28. ハシボソガラス | 29. ハシブトガラス | 30. ガビチョウ  |

解散後：ハチクマ、サンショウクイ

## 「アオバトのふしぎ」トーク in 小田原

10月26日(木)、小田原市鴨宮の小田原市保健センターで「アオバトのふしぎ」トークが行われました。酒匂川水系保全協議会が主催する「酒匂川・鮎沢川を学ぶ教室」の講演で、小田原市環境部環境保護課との共催でした。こまたんから下倉・岩佐の両氏が講師として招かれ、約80名の聴衆を前に14時から15時30分まで「アオバトのふしぎ」という演題で、アオバトとは・こまたんのアオバト調査研究についてなどを熱く語りました。今回は特に酒匂川水系のアオバト観察例を交えて、小田原周辺の方にもアオバトに関する興味を持っていただくことも目的の一つでした。内容が盛りだくさんで話が長くなってしまい、質問の時間が少なかったのが残念でした。



## 大磯文化祭 & 宿場まつり

こまたんが参加する秋の行事として恒例の大磯文化祭と宿場まつりが11月3日から5日の三連休に開催されました。

大磯文化祭は11月3日(金)・4日(土)に大磯町の滄浪閣で行われました。こまたんは例年と同じく二階の部屋で星の会と同居です。今回のテーマは「アオバトの基礎知識」「アオバトのふしぎ展の様子と感想」「こまたんたのし」「コムクドリ」のふしぎ」「アオサギの繁殖調査」「ティンさん絵葉書とアイロンプリントシール」と多彩でした。10月15日(日)にひらつか市民活動センターで展示内容について



打ち合わせ、29日(日)には大磯郷土資料館の研修室で展示物の準備作業を行いました。郷土資料館のご協力には感謝の気持ちで一杯です。「こまたんたのし」のコーナーでは定例探鳥会や観察会のスナップ、昆虫や花のクローズアップ写真などが展示され、来館者の興味を引いていたようです。初日は開幕と同時に大勢の人が訪れてくれ、会場が身動きできないほどになってしまいました。昔からのこまたんメンバーが何人も見に来てくれて、懐かしい顔との再会・懐かしい話に時間を忘れてしまいました。

宿場まつりは11月5日(日)に旧東海道松並木で行われました。今年で13回目ですが、こまたんの「あおばとや」は初回から参加の老舗です。去年とほぼ同じ会場の中央付近に、出店しました。今年が目玉商品は文化祭で予告した「ティンさんのアオバト絵葉書とアイロンプリントシール」、鈴木逸子さん手作りのアオバトミニぬいぐるみです。そのほかには朝倉さん提供のかわいいぬいぐるみ、昨年の文化祭でも展示したアオバトの篆刻のアクセサリや置物などです。アオバト絵葉書は文化祭のときから大評判で





「ここでは売らないの?」という質問が多かったですが、本番では次から次へと売れていきました。今年の新作 100 セット(3枚一組)、昨年の作品 30 セットを準備していましたが、ほとんど完売の状態でした。初めての試みのアイロンプリントシールはTシャツにプリントした見本も展示して宣伝しま



したが、売れ行きはもう一息という感じでした。鈴木さんのミニぬいぐるみも好調で、午前中には売切れてしまいました。朝から快晴で気温がぐんぐんと上がり午前中には 25 を超えてしまいました。お店の裏で飲んだビールがひときわおいしく感じました。

三日間の連続で疲れましたが、とても楽しい時を過ごすことができました。

## ～ ～ ～ 2007 年 ワイルドバードカレンダー ～ ～ ～

毎年好評の日本野鳥の会の『ワイルドバード・カレンダー-2007』を販売します。1部 ¥1,000 です。

1月 ジョウビタキ 2月 オシドリ 3月 コゲラ 4月 ケリ 5月 コルリ 6月 カイツブリ  
7月 クマゲラ 8月 ベニアジサシ 9月 オオタカ 10月 ノビタキ 11月 カササギ 12月 キバシリ

### 【お知らせ】

鷹取山・吉沢自然観察会(第53回市民探鳥会)

日時: 12月17日(日) 9時15分から 雨天中止

コース: 東の池 谷戸川 鷹取山 霧降の滝 松岩寺

集合: 神奈中バス「生沢」バス停前 東の池 午前9時

JR平塚駅北口 地下道降り口付近 午前8時15分(8:30発のバスに乗車)

JR二宮駅南口 階段下 午前8時30分(8:45発のバスに乗車)

持ち物: お弁当と飲み物(コースの周辺にはお店やコンビニにはありませんので必ず用意してください)、帽子、衣類、筆記用具、雨具、あれば双眼鏡・図鑑など

ご注意: 集合場所と解散場所が違いますので、車で参加の方はご注意願います。コースにはトイレがありません。ご承知おきください。コース終点の松岩寺にはあります。

参加自由・申し込みは不要です。

### 定例カウント調査

吉沢 & 土屋 2006年12月2日(第1土曜日)

鷹取山 2006年12月9日(第2土曜日)

午前7時(11月から冬時間で1時間遅くなります)に高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合、車で移動します。または7時15分までに、第1土曜日は松岩寺駐車場、第2土曜日は東の池に直接来られても結構です。参加の連絡は不要ですが、いずれも時間が来れば出発してしまいますので、時間厳守でお願いします。午前中に解散、雨天中止。

### 問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

# 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

## 照ヶ崎海岸のアオバト飛来状況

日付	天気	観察時間		飛来回数	飛来数		幼鳥 (幼鳥数/ 観察数)
		開始	終了		合計	瞬間最大	
10/8		6:15	7:00	10	294	90+	-
10/9		6:00	9:00	29	557	53	6/177
10/14		6:00	8:00	4	51	25	0/18
10/15		6:35	9:05	3	10	9	0
10/28		6:00	10:00	8	29	6	0
11/5		7:00	9:00	0	0	0	0

幼鳥のデータは、「観察された幼鳥の数/観察したアオバトの数」で表している。

こまたんメンバーが確認した今年の終認は10月28日です。この日以降に見たデータをお持ちの方はご一報をお願いします。

## 花水川・平塚大橋付近のサギねぐら調査

観察日	天気	アオサギ	ダイサギ	チュウサギ	アマサギ	コサギ	ゴイサギ	ササゴイ	合計
10/4		8	35	100	50	201	6	0	400
10/13		4	16	110	0	90	4	0	224
10/21		8	7	52	0	50	0	0	127
10/27		1	2	46	0	57	0	0	106

10/13頃からムクドリが塀に戻ってきた(10/13 100~200羽、10/21 300羽、10/27 100羽)

## その他の野鳥情報

チゴハヤブサ : 10/9 照ヶ崎海岸、1羽が東側のテトラポットから現れ、バイパスを越えて内陸部へ飛び去る

カワセミ : 10/28 照ヶ崎、1羽が町営プールのプールサイドにとまる

ジョウビタキ : 10/20 早戸川林道( 10 3)、10/25 花水川( 2)、10/26 渋田川(3)、10/26 国府津

アオジ : 10/20 早戸川林道、10/27 逗子

クロジ : 10/20 早戸川林道

シメ : 10/27 平塚市吉沢

ユリカモメ : 10/29 花水川

カシラダカ : 11/4 平塚市土屋(60+)

土屋のベニマシコ

ベニマシコ : 11/4 平塚市土屋、

(写真は金子さん)

ツグミ : 11/4 平塚市吉沢・土屋

タヒバリ : 11/4 平塚市遠藤原(30+)



次回の定例探鳥会は2006年12月10日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第237号 / 11月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>